保 管 用

Panasonic

取扱説明書

通水路洗浄剤

（成分：次亜塩素酸カルシウム二水塩）

品番：SU91SK5P

（適応機種：SUC91SKS1A・QGC91SKS1A・C91SKS1A）

このたびは、「通水路洗浄剤」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全に関するご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

■本洗浄剤は、アルカリイオン整水器の通水路を衛生的に保つために使用します。

■本洗浄剤を高温多湿（40℃以上）や直射日光の当たる場所に放置した場合、洗浄能力が低下することがありますので水にぬれない冷暗所に保管してください。
（開封の前にアルミパックの状態で振ってみて、サラサラとした音がしない場合は、廃棄方法に従って廃棄し、新しいものと交換してください。）

■お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■表示内容を無視し、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の内容で区分し、説明しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止）

●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

⚠警告

禁止	●本剤を酸性・弱酸性タイプの洗浄剤や、酢などの酸性物質と直接混ぜない。また、別売品の本体洗浄用カートリッジ（品番：SU91SK4P）と一緒に使用しない。 有害な塩素ガスが発生する原因になります。	必ず守る	●本剤を廃棄する場合は、必ず添加筒内部の洗浄剤がなくなるまで水で十分洗い流す。開封したものは、そのまま放置・保管せず、廃棄する。 洗浄剤が残ったまま捨てると、他の廃棄物との化学反応で、発火・火災の原因になります。
	●本剤を可燃物（油脂、グリース類）と混ぜない。 他の廃棄物との化学反応で、発火・火災の原因になります。		

⚠注意

禁止

●本剤の粉を直接手や肌に付けない。また、本剤を添加筒から取り出さない。

手や肌があれる原因になります。

※もし付着した場合は、水で洗い流してください。

禁止

●本剤の粉や洗浄中の水を衣類などにつけない。

服が、脱色・変色する原因になることがあります。

禁止

●本剤の粉や洗浄中の水は、飲んだり目に入れたりしない。
（特にお子様にはご注意ください。）

体調を損なう原因になります。

※万一、飲み込んだ場合は牛乳か水を多量に飲ませるなどの処置を、目に入った場合は水またはぬるま湯で洗い流すなどの処置をしてください。いずれの場合もすぐに医師に相談してください。

※乳幼児の手の届かないところに保管してください。

必ず守る

●洗浄中は、換気をする。

塩素のにおいで､体調を損なうことがあります。

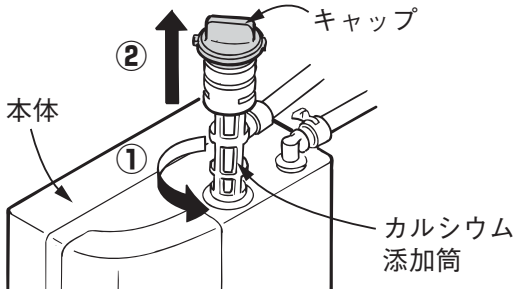
1. 洗浄の準備 〈通水路洗浄剤のセットのしかた〉

※手をきれいに洗って､よくふいてから行ってください。(手の雑菌が付くおそれがあります。)

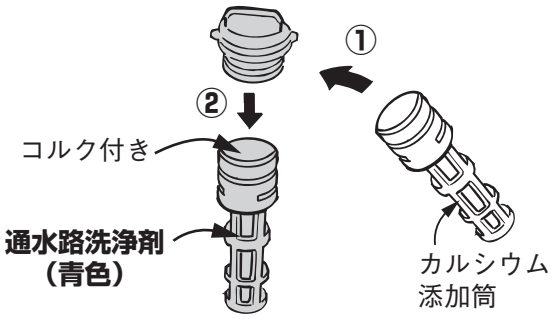
注意 電源プラグは抜かないでください。

1 水を止める

2 ①キャップを左に回し
②カルシウム添加筒を取り出す



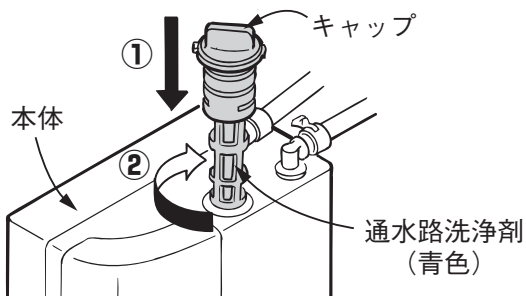
3 ①キャップを取り外し
②カルシウム添加筒を通水路洗浄剤と交換する



注意

- ●カルシウム添加筒にカルシウムが残っている場合は、きれいに取り除いてください。
- ●通水路洗浄剤の袋はハサミで切ってください。開封後はすぐに使用してください。
- ●コルクは取り外さずにそのまま使用してください。

4 ①通水路洗浄剤を本体に取り付け、
②キャップを右に回す



注意

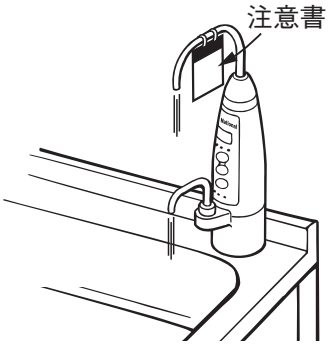
キャップは必ず**閉**の位置まで確実に閉めてください。
（キャップを閉めずに通水すると、水があふれます。）

2. 洗浄のしかた

※手をきれいに洗って、よくふいてから行ってください。(手の雑菌が付くおそれがあります。)

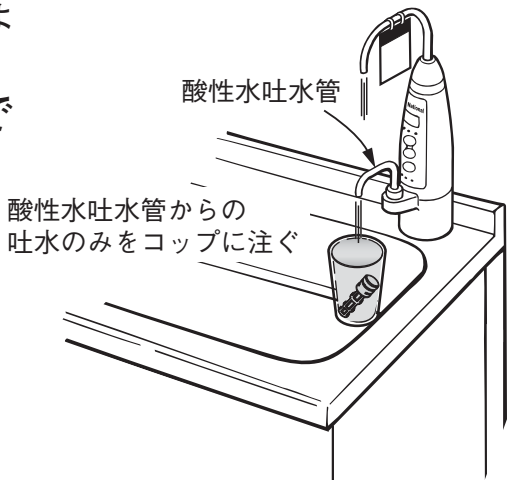
■洗浄中は注意書を貼ってください。

1 一番弱いアルカリイオン水を
約30秒間、通水する
(洗浄剤を溶かすためです。)



2 **取りはずしたカルシウム添加筒をコップに入れる**
(カルシウム添加筒を洗浄するためです。)

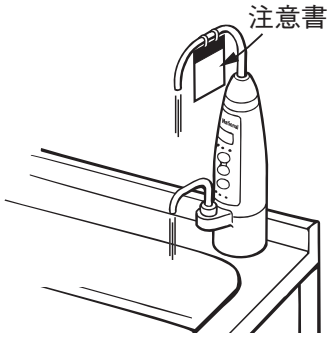
3 カルシウム添加筒を入れたコップを右図のように置き、酸性水吐水管からの吐水のみを
コップに水がいっぱいになるまで通水し、水を止める



4 コップをはずさずに
そのまま約6〜10時間待つ

注意 その間は、アルカリイオン水、浄水を使用しないでください。

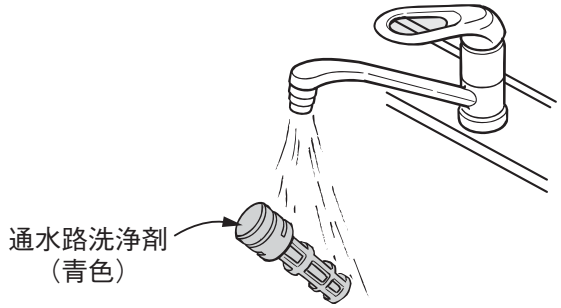
5 コップをはずし、一番弱いアルカリイオン水を
約3分間、通水し、止める



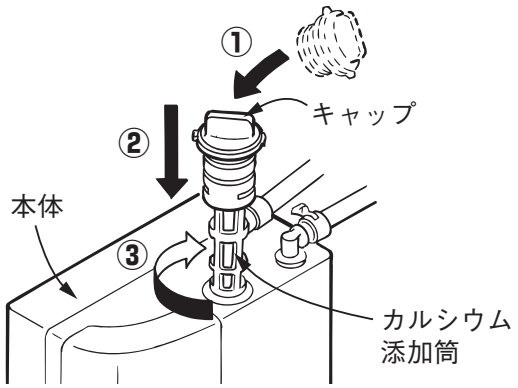
6 本体から 通水路洗浄剤を取り出す

注意

洗浄剤が残っている場合は、洗浄剤がなくなるまで、水で洗い流してください。

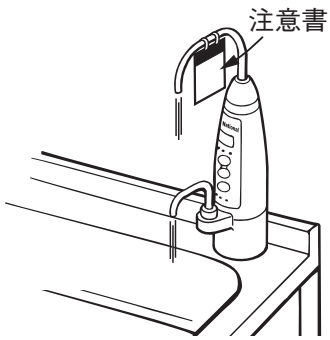


7 カルシウム添加筒を取り付ける



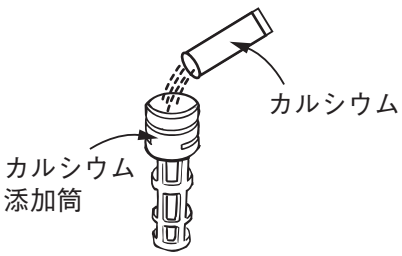
8 一番弱いアルカリイオン水を 約3分間、通水する

（本体内に残った洗浄剤を洗い流すためです。キャップを閉めずに通水すると、水があふれます。）



9 水を止め、カルシウム添加筒を水でよく洗い、水切りしたあと、カルシウムを添加する

（本体に付属の取扱説明書参照。）



⚠警告

必ず守る

●本剤を廃棄する場合は、必ず添加筒内部の洗浄剤がなくなるまで水で十分洗い流す。開封したものは、そのまま放置・保管せず、廃棄する。

洗浄剤が残ったまま捨てると、他の廃棄物との化学反応で、発火・火災の原因になります。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012